

西宮市新病院基本構想(素案)

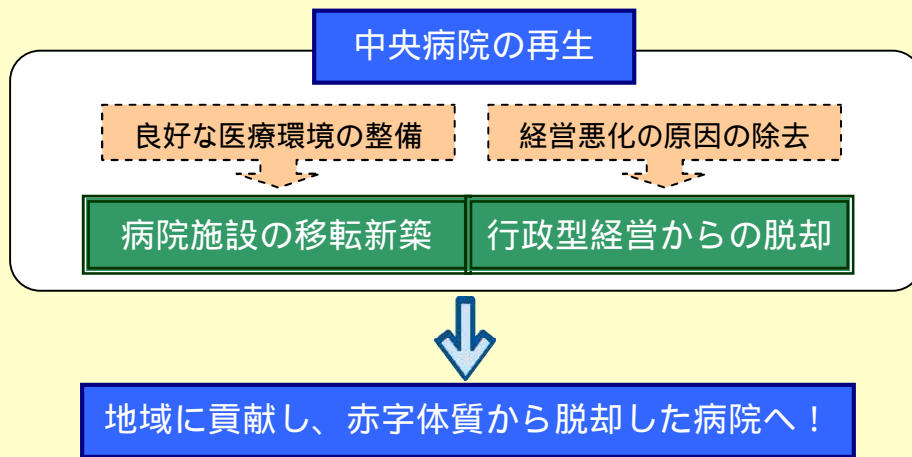
概要版

中央病院が生まれ変わります

このたび、西宮市立中央病院再生のための基本構想をまとめました。

◆ 基本的な方向性 ◆

市民の安全・安心を確保するため、
今後も引き続き病院事業を継続します。



◆ 新病院の概要 ◆

1 新病院の役割

1 救急医療

● 2次救急（内科・外科・小児科）
これまでも行ってきた輪番制当番日以外での独自の受入れにも、より一層取り組み、診療所等のバックアップ体制を強化します。

● 1次救急（内科・外科・小児科）
輪番体制の維持とともに、圏域や市内で手薄となっている1次救急体制の補完を行うため、医師会、保健所、応急診療所との連携を緊密にします。

2 がん医療

● がん診療分野の重点化
がんの中でも特に死亡者の多い5大がん（肺、胃、大腸、肝、乳）および膵がん、前立腺がんの診療に重点的に取り組みます。

● 「兵庫県指定がん診療連携拠点病院」としての役割
現病院が備えている施設設備や、専門医を中心とするスタッフ及び医療技術等の資源を最大限活用し、より一層がん診療機能を充実させることにより、地域のがん医療の質の向上を図ります。

3 災害・広域的呼吸器感染症対策

● 災害対策

災害時においては、災害拠点病院の兵庫医科大学病院や県立西宮病院救急センターなどとともに、市民の安全を守る拠点としての役割を果たします。

● 広域的呼吸器感染症対策

新型インフルエンザなど重症の広域的呼吸器感染症の発生時にも、医師会や保健所との十分な連携の下、地域の医療拠点としての役割を果たします。

2 診療体制と施設設備

診療科目

16 診療科

内科、消化器内科、外科、消化器外科、整形外科、脳神経外科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科

必要な機能に



特化

7 診療科

内科、外科、整形外科、小児科、泌尿器科、放射線科、麻酔科

急性期からの早期回復のためのリハビリテーション機能は存続

急性期への特化と高度医療の実現

● スタッフの充実

高度な医療を提供するために、これまでのセンター化やチーム医療を通じて培ってきた人材や体制を活用するとともに、より一層充実

● 7対1看護体制の導入

急性期患者への手厚い看護（医療）

● 設備・機器の充実

集中治療室、血管造影装置、画像診断装置、放射線治療装置などを整備、充実

病床規模

200 床

（特化により重点化、効率化）

(1) 中央病院が目指す「地域医療支援病院」の指定要件が「200床以上」

(2) スタッフ確保の可能性を考慮

設定根拠

3 整備方法

『移転新築』

選定理由

- (1) 診療を継続しながら建設が可能
- (2) 経営環境の改善効果が最も期待できる
- (3) 比較的、工期が短く、工事費用も抑えられる

4 移転先

『現アサヒビール西宮工場』

選定理由

- (1) 十分な敷地が確保でき、今後の医療の高度化に柔軟に対応できる
- (2) アクセスが良い（駅から至近距離の可能性あり。）
- (3) 災害対応が容易
- (4) 建築費用等を抑制できる

< 建設予定地の比較 >

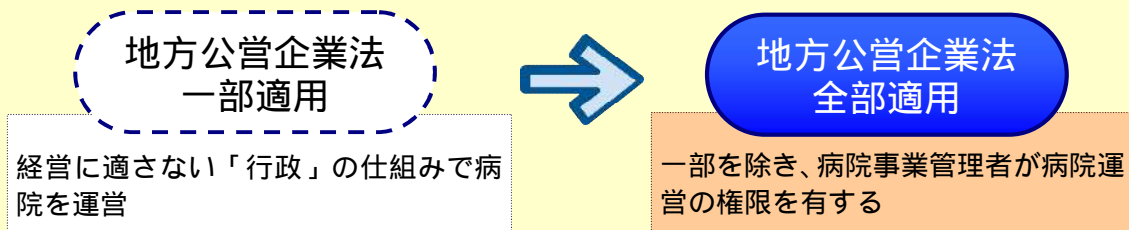
	現兵庫県立芸術文化センター 第2駐車場	現みやっこキッズパーク	現アサヒビール西宮工場
所在地	両度町	芦原町	津門大塚町
交通アクセス (最寄り駅)	徒歩5分(阪急西宮北口駅)	徒歩10分(西宮北口駅) 徒歩8分(JR西宮駅)	徒歩1分~(阪急阪神国道駅)
事業費 (活用市有地の 価値を含む。)	103.0億円	96.8億円	88.6億円

【備考】土地価格は「固定資産税路線価」により算定

5 経営形態の変更

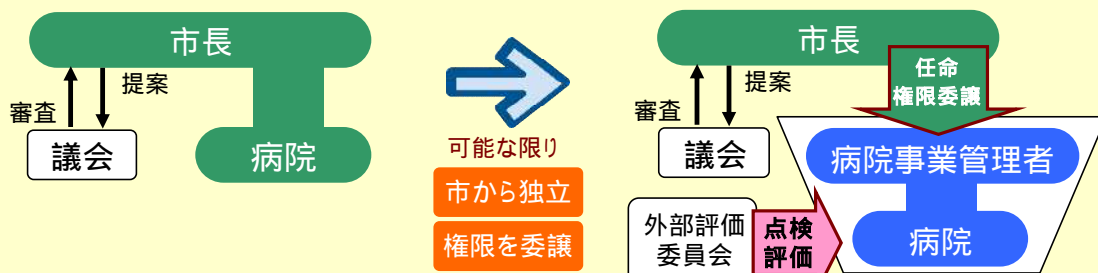
病院経営の抜本的な改革のために、「地方公営企業法の全部適用」へ経営形態を変更します。

これまで市長にあった組織や人事などの権限を病院事業管理者に委譲することにより、公営企業としての独立性が強化され、効率的で機動的な運営が可能になります。



全部適用の利点を十分に活用するため、次の取組みを行います。

- 病院経営に精通した事業管理者の採用と人事、給与、契約等の権限委譲
- 病院経営に精通した事務職員の採用
- 病院独自の運営体制の確立
 - ・ 給与制度：年功を重視する市の制度から離れ、業績やスキルを重視
 - ・ 契約制度：事業管理者の契約締結権を最大限活用
- 外部評価委員会の設置



〔予算・決算、条例などの議案の提出に係る権限は、「全部適用」移行後も市長に留保されます。〕

6 経営健全化

全部適用への移行により得られる機動性や自由度を活用し、経営健全化に取り組めます。

収益の向上

- 急性期への特化（高度医療の提供）
急性期に特化し、高度な医療を提供することにより、収益の向上を図ります。
また、地域の医療機関との連携を強化することにより、「地域医療支援病院」の認可取得を目指します。
- 研修体制の充実
医療の高度化・専門化に順応するため、院内及び院外における職員のスキルアップを支援するシステムを充実させます。
- 事務機能の強化
事務職員を、民間からの登用も含め、病院独自で採用するとともに、専門職としての育成を行い、事務機能を強化し、効率化を図ります。

費用の削減

- 給与費比率の適正化
給与制度を見直し、業績やスキルを反映させられる仕組みに改めることにより、給与費比率の適正化を図るとともに、職員のモチベーションの向上を図ります。
- 契約業務の見直し
市のシステムに準じている契約のシステムを、より機動的で効率的なものに改めます。
また、委託業務などのモニタリング・評価を行うとともに、診療材料、薬剤、高額医療機器の調達方法の見直しや、価格交渉力の向上を図り、費用の削減に取り組みます。

スケジュール

四半期	H23				H24				H25				H26		H27		H28	
	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	~	~	1	2				
病院基本構想	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> パブリックコメント 策定 </div>																	
全 適 移 行 開 係	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 事業管理者の選任 選任 </div>																	
経 営 改 善	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 条例・規則・要綱等の改正 条例改正 </div>																	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 新給与制度導入 検討 交渉 </div>																	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 医師人事評価制度 実施 </div>																	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 早期退職制度 実施 </div>																	
新 病 院 移 転 整 備	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 組織・契約業務等見直し 検討 </div>																	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 基本計画 策定 </div>																	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 用地購入 設計・建設 </div>																	
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 開院準備 開院 </div>																		

1 施設整備手法について

総事業費の抑制、工期の短縮などの観点からプロポーザル方式による入札なども視野に入れ、具体的な手法は基本計画の中で検討します。

2 基本計画

基本構想を具体化する詳細な計画です。基本構想が確定した後、この「基本計画」の策定に取り組みます。